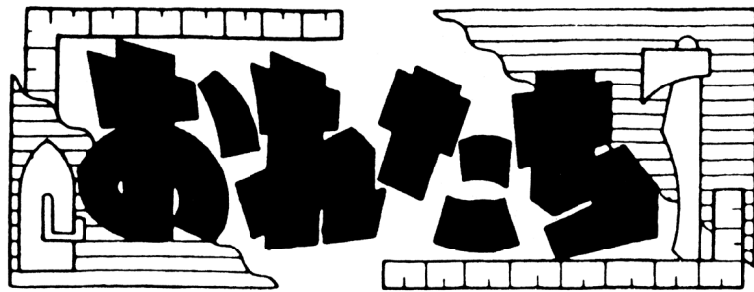


無料法律相談日の案内

12月18日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

11月初組合員数=2,019人(+65人)



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・豊田佳二/編集長・堀井龍二
http://www.doken-arakawa.org/



㊤一番乗りで目標達成(東尾久1)
㊦最後まで奮闘(南千住)



拡大打ち上げ、目標達成おめでとう

秋の組織拡大月間、本支部目標達成

97人の新しい仲間が加入 組織増勢で要求実現の力に

【組織部発】8月末からスタートした秋の拡大月間ですが、本支部目標共に達成し、97人の新しい仲間を迎え入れました。

また、11月1日現勢は2019人となり1月現勢の回復と今年度の支部方針でもある、組織2000人回復を果たすことができました。約2か月間のご奮闘、大変お疲れ様でした。そして、ご協力いただいた、組合員・家族のみなさんにお礼申し上げます。

今回の拡大の特徴は、なんとといっても「社会保険未加入問題」でした。社保加入を現場で指導さ

れた法人の内装業者が適用除外で加入をしたり、以前から組合を周知していた造園業者が厚生年金適用を必要に迫られて社保加入を

しました。さらに、大成・清水などの大手を元請とする組合内事業所が、取引先の安全大会で社保適用の指導を受け、アルバイト18人を正社員化し、組合に加入しました。

この月間は、組合員訪問数や未加入者訪問数などが昨年を下回り、活動量の低下が見られました。このことは深刻に受け止めなければならぬ課題です。

4人が主となり

町屋北

町屋北分会は組合内事業所とのつながりで、未加入事業所などから、4人の拡

大が弾みとなり9月4日までに第一次節目標を突破した。行動日は6丁目町会会館へ集合し、齋藤さん、柏木さん、末岡さん、岩井さんの4人が主となり、アンケートや組合

分会	2015年1/1付現勢	月間目標	成果	11/1付現勢	1/1付増差
西尾久	274	11	4	268	▲6
東尾久1	120	6	☆	6	2
東尾久2	181	8	☆	13	0
荒川	251	10	☆	18	▲1
町屋北	185	9	☆	9	▲11
町屋南	166	7	☆	7	10
日暮里1	143	6	☆	6	15
日暮里2	191	9	☆	9	▲6
南千住	175	8	☆	8	2
事業所	130	6	3	133	3
直 属	151		14	195	
合 計	1,967	80	☆	97	52
主婦の会	377	25	☆	26	4
青年部	63	5	☆	5	2
荒友会	176	10	☆	10	13

11月4日付現在 成果表

訪問で対話し

町屋南

町屋南分会では事業所の数が少ないなかで、常に5・6人で組合員訪問をし、訴えた。春の拡大の時にまいた種が身をつ結び、事業所からの拡大に繋がり目標達成となった。後半は超過目標にと頑張ったが、成果に

町屋北分会は組合内事業所とのつながりで、未加入事業所などから、4人の拡

はならず残念だった。今回また種が年間拡大、春一番拡大に繋がるようにこれからも頑張りたい。【荒川・並木義男記者】

一番で目標達成 東尾久1

第4次行動までには目標を達成した。そして、成果の上積みに向けて、活動量を増す努力と、分会役員は組合員と、情報を伝え合いながら、アンケート対話や拡大行動に励む。この地道な行動は、今後の成果として積み上げて行く事と思えた。【日暮里一・堀井龍二記者】



㊤目標達成でピース(東尾久2)
㊦なんとか目標達成(日暮里1)

ひぐらし

気象庁は、東京地方で10月24日深夜に「木枯らし1号」が吹いたと発表。ちなみに、昨年より3日早い。

なお、「木枯らし1号」とは、10月半ばから11月末までに西高東低の冬型の気圧配置で、初めて吹く最大風速8メートル以上の北寄りの風のことを云う。

小生は「木枯らし」と聞くとき、やっぱり昔のテレビ映画「木枯らし紋次郎」を思い出す。自分には関わりが無いと言いつつ関わってしまい、結果に対して何の見返りも求めずに去って行く姿は現在の政治家に見習ってみたい。

▼2005年に発覚の「姉齒事件」とも称された「耐震強度データ偽装事件」を彷彿とさせる、旭化成建材による杭打ち工事データ改ざん事件は目が離せない。最終的には、国土交通省が再発防止策を検討するとみられるが、現場での施工管理を強化するなどの対策を講じるだけで幕引きとなる可能性も高く、それでは根本的な問題は解決しない。

▼秋の組織拡大は終了したが、続く苦難問題にただ抗うしかない身かな。(虎)

第21回 荒川区民いきいきまつり

木工教室・丸太切りなど楽しさ溢れ

東京土建など5団体が共催

【仕事対策部発】10月18日(日)午前10時から区立荒川公園(荒川区役所前公園)にて東京土建荒川支部と区民の民主団体との共催で「第21回荒川区民いきいきまつり」を開催しました。



住宅相談を受ける

朝から天気に恵まれ、開催時間を前に包丁研ぎに人が並ぶなど、盛況ぶりがうかがわれました。来場者は約2600人でした。そして、支部からは組合員と家族を合わせて187人が参加しました。包丁研ぎは470丁を研ぎあげ大盛況。住宅相談は6件でした。

親子工作教室の、本立てづくり、プリンターづくりや丸太切大会は、沢山の子供たちが参加し、喜んでいました。

来場者からは「包丁研ぎをはじめ、このイベントを楽しみにしています」という声も寄せられています。また、事前に開催時期の問い合わせの電話をもらうなど地域住民への認知度が高まっています。

各分会の取り組みも多彩で、焼きそばやフランクフルト、豚汁、おでんといった食べ物から、新鮮野菜やまな板の販売、バザーなど、事業所分會ではフォトフレーム作りの体験を取り組んでいました。

主婦の会も豚汁や茶飯おにぎりの販売を行い、荒友会は子供向けに輪投げゲームなどを行いました。荒川生協診療所や民商をはじめ他団体の催しも含め、会場は来場者の笑顔であふれ、にぎやかで楽しい一日になりました。

来年もまた、皆の笑顔を見たいです。



①包丁研ぎに長蛇の列



②親子工作教室



大きな鉄板で焼きそばを(荒川分会)

荒川多彩な企画で喜ばれ

荒川分会は今回も、福田さん夫婦が泊りがけで千葉からお野菜を仕入れて来てくれて、販売しました。野菜の隣で販売していた三陸わかめは、和田さんの奥さんのご実家が三陸で津波の被害にあったのですが、そのご実家の周辺のものでさうです。磯辺焼きは10kgを用意しておいたのですが、屋前には売り切れてしまいました、焼き芋を販売するという工夫をしていました。

玉こんにやくも早々に売り切れました。焼きそばは60kgを用意しました。大きな鉄板で一度に5〜6kgを焼きます。キャベツ、揚げ玉、エビを入れており、美味い評判でした。【東尾久一・藤川直樹 記者】

【南千住・根本武義記者】

南千住分会ではマイ箸づくり、豚汁販売、フランクフルト販売などを行いました。武藤さんと竹達さんは、マイ箸づくりを担当しました。マイ箸の材料は青森から持ってきた青森ヒバで作りました。青森ヒバは匂いが付く木材です。子どもでも作れて、みな楽しんで作っていました。分会

【日暮里1里前日から準備は追われ】

【掘井龍二記者】



笑顔があふれる(事業所)



マイ箸づくりに挑戦(南千住分会)

【日暮里1里前日から準備は追われ】

組織拡大運動を全国へ発信

石川県で全建総連大会を開催

【豊田佳二執行委員長】
石川県金沢市で全国の仲間1298人を集めた第58回全建総連大会が開催され、東京土建からも149人が参加しました。

1日目の本会議場では、東京土建を代表し、中村隆幸本部組織部長が、秋の拡大運動の到達を全国の仲間



全国から仲間が集まり開会

に報告しました。とりわけ首都東京での事業所対策や拡大できる組織づくり、人づくりなど全国の先頭に立つて奮闘する決意を表明しました。

全建総連は6月末で61万人組織数で65万人回復へ第一歩となる秋の拡大月間でした。回復への実現は十分可能な状況です。

2日目の分科会は組織に参加しました。50県連191人の参加で、奈良組織部長から経過と方針の提案後延26人の代議員から各単組の拡大についての報告がありました。青年・主婦・シニアについても発言があり、特に青年に対しては、

「歴史の事実を隠蔽し被害国アジア諸国に対して誠実な「謝罪」の一言もなかった。歴史に対する不誠実は諸外国の不信を招きます。確かな平和と友好は確かな歴史認識の上には築かれせん。そして確かな歴史認識は、折に触れ、たえず歴史の事実を振り返ることによって育まれ、真摯に全世界特にアジア近隣諸国に配慮した友愛外交の展望が望まれる。(H)



79

現代の日本人の戦争に対する普遍的な概念は年代的に見た場合1931(昭和6)年の「満州事変」から「アジア太平洋

戦争」が集結する1945(昭和20)年8月15日まで15年続いた所謂15年戦争が根底になっていると思えます。

その「15年戦争」から70年過ぎた今日、「15年戦争」の本質がいまだに確定していません。主たる理由は、あの戦争は「侵略戦争」ではなかった、「アジア解放」の一面もあった、という国民が大勢いるからです。

安倍首相はその代表格です。それは「戦後70年の談話」で証明されています。

歴史の事実を隠蔽し被害国アジア諸国に対して誠実な「謝罪」の一言もなかった。歴史に対する不誠実は諸外国の不信を招きます。確かな平和と友好は確かな歴史認識の上には築かれせん。そして確かな歴史認識は、折に触れ、たえず歴史の事実を振り返ることによって育まれ、真摯に全世界特にアジア近隣諸国に配慮した友愛外交の展望が望まれる。(H)



組合の後継者として、全国大会へ多く参加出来るよう

で散策を楽しませてもらいました。

にすべきの要請がありました。大会終了後金沢駅から長町武家屋敷跡まで鞍月用水路沿いに徒歩

運用開始は反対

マイナンバーはいらない

【町屋南・薄井章通信員】10月3日(土)に渋谷区立宮下公園北側広場で「ストップ!マイナンバー10月通知全国集会&デモ」を行い全体で400人が参加しました。

14時から集会が始まりました。

代表から「制度の仕組みが良くわからず、不安、疑問の声が上がっている。今日の集会は、5日からの共通番号通知の延期と全面的な見直し要求していく。来年1月運用開始に反対していく運動のスタートだ」と決意表明がありました。

主催者挨拶として、いら

さらに、マイナンバー制度反対連絡会、違憲訴訟弁護士や国会議員や秘密保護法廃止実行委員会などから発言がありました。



マイナンバー反対を訴えデモ行進

内容は、どこも同じく安部政権に対する批判で始まり、マイナンバーによって個人のプライバシーを国が管理・制御・指導する。こんなことで良いのかと口を

地域公演案内

お申し込みは、ACC(公財) 荒川区芸術文化振興財団 ホームページへ

- 第15回サンポップ寄席
2015年12月19日(土)
午後5時開演、30分前開場
ムーブ町屋 ムーブホール
一般 2,000円
- ニューイヤーコンサート
2016年1月9日(土)
午後2時開演、30分前開場
日暮里サニーホール
一般 2,000円

組合員と同居の親族まで地域公演を観劇された方に補助金が出ます。2,000円~4,999円の観劇は500円、5,000円以上の観劇は1,000円の補助金がです。観劇補助の申請は観劇日より1カ月以内。チケットの半券を持参し組合事務所へお越しください。

法定福利費別枠支給へ

大手企業交渉で要求を訴え

【賃金対策部・増山國吉部長】10月22日(木)・26日(月)と大手企業交渉が行われ参加は全体で480人でした。

22日は支部では4人が参加し大和ハウスへ行きまし

26日は戸田建設へ行きまし

き参加は4人でした。今回の交渉では再生と進化に向けて「100万人の離職時



団結してガンバロー

これから頑張って企業各社に働きかけていきたいと思えます。

組合員みんなです。運動が正念場です。

上げ、法定福利費の請求、要求運動が正念場です。

荒川文藝倶楽部

仲間の短歌・俳句・川柳

【編集部】仲間の文芸作品を披露する場を常時設け、可能な限り紹介していきます。随時、奮って編集部へ連絡を頂き投稿下さい。尚、一回につき一人一作品掲載。

仕事帽 白髪が一つ 輝ってる

(川柳) 南千住分会 濱田 和男



ひとくち映画情報

『わたしはマララ』

デイビス・グッゲンハイム監督



© 2015 Twentieth Century Fox. All Rights Reserved

「女子にも教育を受ける権利を」と訴え、史上最少の17歳でノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイの素顔と生い立ちを追ったドキュメンタリー。イスラム過激派に頭部を銃撃されながらも、なぜ彼女は声を上げ続けるのか。その思いに迫る。パキスタン北部で男女共学の小さな学校を運営する一家。マララは19世紀の伝説的なヒロイン、マラーイにちなんだ

「勇敢」を意味する名。幼い頃から学ぶ楽しさを知るマララだが、一帯を制圧した武装勢力は女子教育を禁止し、学校を破壊。暴力を恐れて誰もが口をつぐむ中、マララは勇気と言葉を武器に声を上げたため、銃弾を浴びることに。笑顔を取り戻した彼女は「世界は変えられる」と人々に呼びかける。TOHOシネマズほかで、12月11日より全国ロードショー。

最低賃金1500円が必要と訴え

若者が新宿で「上げる最賃デモ」

「最低賃金1500円、上げる」「中小企業に税金回せ!」

ヒップホップの軽快なリズムに合わせた掛け声、新宿の街に響いた。

主催したのは、最賃引き上げなど労働問題を軸に社会的正義の実現を求める若者たちでつくるAEQUITAS(エキタス)ラテン語で「公正」の意味)。10月17日に行った「上げる最低賃金デモ」には700人が参加した。

エキタスは「健康で文化的な生活を保障するために最低賃金1500円が必要」とアピール。

音響機材を搭載したサウンドカーを先頭に街を歩き、「今すぐ上げろ!」「生活守れ」「貧困なくせ」と訴えた。

足を止めてデモを見つめる家族連れや、写真を取る観光客、ビルの建設現場からデモ隊に向かって手を振る作業員などの姿も。

福祉施設でアルバイトをしている都留文科大学の栗原さんはスピーチで「日本では過酷な労働をしている人が他者に対してもっと苦勞せよ、と強いる風潮がある。それが生活保護受給者へのパッシングなどにつながっている」と指摘。「貧困と格差を解消するには、最賃の



若者たちが声を上げデモ行進

大幅アップが必要。僕たちの怒りの先に希望がある。公正な社会の実現のため声を上げましょう」と呼び掛けた。

デモに参加したトラックドライバーの40代男性は

「今の仕事は基本給が最低賃金で計算されており、先月は170時間の残業をした。最賃上げる、の訴えは切実だ。賃金が上がれば会社も生産性を考えて変わらざるを得なくなる」と話し、こうした運動に期待を寄せた。

火災から家財を守ろう

どけん火災共済へ加入を

【厚生文化部発】9月から11月まで、どけん火災共済は加入促進月間を行っています。たくさんの仲間、どけん火災共済の制度を知らせ、魅力を知ってもらうとともに、加入をお願いします。

加入が増えれば、制度の拡充も見込め、組合員の要求にも応えることができます。

どけん火災共済は、木造建物の場合、年間30000円の掛金で500万円の保障があります。鉄筋建物の

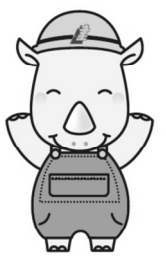
国を相手に最賃裁判を行っている神奈川県労働の水谷正人副議長も応援に駆け付け、「最低賃金1500円は生活を保障する上で妥当なライン。やっと若い人たちが立ちあがってくれた。よくやってくれた、という思いだ」と語っていた。

場合が多く、自分の大切な家財へ保険をかけていない場合が多く「家財」への加入を勧められています。

持ち家の方も、もちろん「家財」への加入は大切です。

万が一の火災から自分の家財を守りましょう。

11月中に加入し口座登録をしていただいた方にはクオカード5000円のプレゼントキャンペーンを実施しています。



法定福利費の確保へ

標準見積書は組合へ相談を

【賃金対策部発】国交省がすすめる建設業の社会保険未加入対策は2017年3月が最終期限。しかし許可進予定業者への事前指導や年金事務所からの指導文など、関係官庁が足早な動きを進めています。

日建連は2015年4月から1次下請業者まで社会保険未加入業者を排除、2016年4月からは2次以下でも排除する方針です。

国保補助金獲得へ

ハガキ要請行動にご協力を

【社会保障対策部発】私たちが加入している東京土建国保の建設国保は、私たちが建設業の実態に最も適した保険制度です。運営は、私たちが納める保険料収入と国、東京都からの補助金でおこなわれています。補助金獲得のハガキ要請の取り組みは、7月から行われ

ており、11月及び12月は財務省宛でハガキ要請行動を行っています。

当然、都議会議員に東京都からの補助金確保のため、賛同署名を頂いたり、予算要求集会を7月と11月におこなっています。11月25日に開催されます。皆が書いた1枚1枚のハガキの

仲間の横顔



大金 英明 (西尾久分会)

14



昭 and 48年に組合に加入し、現在、群長や分会の税金対策部長をされています。

大金英明さんにお話しをお伺いしました。

「私の職業は左官です。昭和26年の16歳の時に東品川で左官業を営む親方の家へ内弟子として修業しました。私たちが見習いの時代は親方で車を持つていた人はいなかったので、舟、鍬、バケツなどの作業道具を大八車に積み仕事場に行っていました。21歳になり親方のもとをばなれ、野丁場などで仕事をしました。30歳頃になると職人を雇うなどし独立しました。そして38歳になり組合に加入しました。組合に入ってから良かったことを聞かれましたが、40年以上も組合にいと良かったことがたくさんあり、何を話していいかわかりません。組合にはとても感謝しています」

取材 小野澤富彦 記者 (西尾久分会)

る大金英明さんにお話しをお伺いしました。

「私の職業は左官です。昭和26年の16歳の時に東品川で左官業を営む親方の家へ内弟子として修業しました。私たちが見習いの時代は親方で車を持つていた人はいなかったので、舟、鍬、バケツなどの作業道具を大八車に積み仕事場に行っていました。21歳になり親方のもとをばなれ、野丁場などで仕事をしました。30歳頃になると職人を雇うなどし独立しました。そして38歳になり組合に加入しました。組合に入ってから良かったことを聞かれましたが、40年以上も組合にいと良かったことがたくさんあり、何を話していいかわかりません。組合にはとても感謝しています」

取材 小野澤富彦 記者 (西尾久分会)